

情報学委員会デジタル社会を支える安全安心技術分科会
(第25期・第6回)
議事要旨

日時：令和4年3月14日(火) 12:00～12:45、13:00～18:00

場所：Zoomによる遠隔会議

出席者(敬称略)：木村、澤、高田、馬奈木、宮地、岩村、佐藤、佐古、柴山、
須藤、高木、中尾、松浦、安浦

オブザーバ(敬称略)：野原佐和子(株式会社イプシ・マーケティング研究所)
安岡実佳(Roskilde University、北欧研究所)
楠正憲(デジタル庁)
後藤厚宏(情報セキュリティ大学大学院)

配布資料：

資料6-1：日本学術会議主催学術シンポジウム「安全安心技術が支えるデジタル社会」開催案内

資料6-2：見解目次案

定足数の確認

シンポジウム参加も含めて、委員14名中14名が出席し、定足数が満たされたことを確認した。

1. シンポジウムについて

2022年3月14日13時から開催される公開シンポジウム「安全安心技術が支えるデジタル社会 Digital Society Supported by Safety and Security Technologies(DS4T)」について、プログラムの説明と登壇者の紹介が行われた。

2. 見解の目次案について

見解目次案について説明が行われた。見解の対象者、方向性、フォーカスの絞り方に関して、討論が行われた。

3. 今後の予定

見解の作成を目標として、オンラインミーティングを中心に定期的に分科会を開催していくことが確認された。

4. 日本学術会議主催学術シンポジウム「安全安心技術が支えるデジタル社会」

分科会メンバは公開シンポジウムに参加し、講演およびパネルディスカッションにより、日本のデジタル社会の推進にむけて取り組むべき課題を共有した。

以上